

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日 平成16年4月21日

平成16年度	事業コード	電話	042-769-8354
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉課	施設グループ
事務事業名	施設入所高齢者福祉給付金支給事業		
予算上の事務事業名	施設入所高齢者福祉給付金支給事業補助金		

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	15 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市施設入所高齢者福祉給付金支給事業補助金交付要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

県市協調事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)																
養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム入所者のうち、無収入または極めて低所得者の高齢者の生活水準の維持向上を図るため、施設が月収7千円未満の入所者に福祉給付金を支給する事業に対し補助する。	市内で養護・特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人																
	対象数 単位																
	8 団体																
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容																	
養護老人ホーム及び特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人に対し、2,837,000円(延べ406人)の補助を行った。																	
<table border="1"> <tr> <td>援護会(相模原特養老人ホーム)</td> <td>1,864,000円</td> <td>援護会(シルバータウン相模原特別養護老人ホーム)</td> <td>336,000円</td> </tr> <tr> <td>喜楽会(あさみぞホーム)</td> <td>77,000円</td> <td>愛泉会(リバーサイド田名ホーム)</td> <td>84,000円</td> </tr> <tr> <td>大地の会(塩田ホーム)</td> <td>84,000円</td> <td>ワゲン福祉会(相陽台ホーム)</td> <td>168,000円</td> </tr> <tr> <td>上溝緑寿会(コスモスホーム)</td> <td>168,000円</td> <td>泰政会(泰政園)</td> <td>56,000円</td> </tr> </table>	援護会(相模原特養老人ホーム)	1,864,000円	援護会(シルバータウン相模原特別養護老人ホーム)	336,000円	喜楽会(あさみぞホーム)	77,000円	愛泉会(リバーサイド田名ホーム)	84,000円	大地の会(塩田ホーム)	84,000円	ワゲン福祉会(相陽台ホーム)	168,000円	上溝緑寿会(コスモスホーム)	168,000円	泰政会(泰政園)	56,000円	
援護会(相模原特養老人ホーム)	1,864,000円	援護会(シルバータウン相模原特別養護老人ホーム)	336,000円														
喜楽会(あさみぞホーム)	77,000円	愛泉会(リバーサイド田名ホーム)	84,000円														
大地の会(塩田ホーム)	84,000円	ワゲン福祉会(相陽台ホーム)	168,000円														
上溝緑寿会(コスモスホーム)	168,000円	泰政会(泰政園)	56,000円														
(4)個別計画の概要																	
計画名	概要																
計画年次	年度～年度																

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	支給対象者の給付金利用率	給付金の使用割合(%)	給付金の使途により、無収入や極めて低所得高齢者の生活水準の維持向上を期待するもの。	13	14	15	16	17
						80%	80%	90%
活動指標	施設(団体)の実施状況把握	施設(団体)へ訪問による実施状況把握	給付金が使途されているか把握するもの。			100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
	人員・時間数			0.05人	0.05人	0.05人
	人件費			400	400	400
	その他経費					
	合計	0	0	3,237	3,508	3,508
	特定財源			1,497		
	対象数(団体)			8	8	8
	単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	404,625.0	438,500.0	438,500.0

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	無収入や極めて低所得の高齢者の生活水準の維持向上に対応していく必要がある。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 施設が、入所者のうち、無収入または極めて低所得の高齢者の福祉給付金を支給する事業に対し助成することは、市民福祉の観点から必要であると思われる。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	無収入または極めて低所得の高齢者の生活水準の維持・向上を図るため有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 施設が、入所者に福祉給付金を支給する事業に対し、施設からの申請により助成するものであり、事務手続き上の効率性が高い。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	対象者が無収入または極めて低所得の高齢者に給付するものであり、公平性は認められるものである。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
支払い方法を改善することで事務の効率化が期待できる。		平成15年度は、県単事業から移譲されたため県費補助があったが、平成16年度より市単独事業となっているため、財源確保が課題である。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較 神奈川県及び県内の政令市・中核市も同様の補助事業を実施している。
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	総合評価に関する説明 無収入や極めて低所得の高齢者の福祉向上を図るため、今後も補助制度を継続していく必要があるが、中核市移行に伴い県単事業から移譲された事業のため、県の補助制度をそのまま踏襲している。今後、施設の実施状況を踏まえ、同様の補助制度を持つ、県、横浜市、川崎市、横須賀市の状況も勘案する中で制度の見直しを図る必要がある。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

<今後の進め方:見直し>
